

1/17

無病息災を願って 「霞のドンドさん」

日南町指定無形民俗文化財である伝統行事「霞のドンドさん」が行われ、地域住民約130人が参加しました。竹組の塔にはお守りのさるの人形やお菓子がくくられており、一番上にくくられている大きい人形は「天下のさる」と呼ばれ、これを取ると今年1年間無病息災だと言われています。今年は、池岡弘紀さんが「天下のさる」を獲得し、「仕事も陸上クラブも頑張ります」と話されました。



1/15~16

オンライン移住相談会開催

公益財団法人ふるさと鳥取県定住機構主催のオンライン移住相談会「鳥取県JUターンBIG相談会」が開催され、共催として日南町も参加しました。新型コロナウイルス感染症対策のためオンラインでの開催となりましたが、顔を見ながら話すことができ、距離を感じさせない相談会となりました。



1/18

平井知事へ受賞報告

「第23回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」において国際総合部門の金賞を受賞された(株)米風土鳥取(高橋隆造社長)の藤原忠司さんが、平井知事へ受賞の報告をされました。報告を受け、藤原さんから「受賞記念米」と「平井伸治舞」を受け取った平井知事は、「“米”だけに皆さんが思いを“コメ”て作られたお米での金賞受賞、大変嬉しく思います。これからも美味しいお米作りを続けてください」と、得意のジョークを交えて話されました。



1/17

日南町学校運営協議会発足

「コミュニティ・スクール」の中核をなす「日南町学校運営協議会」が発足し、第1回の会議が行われました。学校運営協議会とは、園・学校の運営に関して協議するために設置される機関で、地域住民、保護者、学識経験者、地域コーディネーター、園長・校長等の18名の委員で構成されています。

今回の会議では、会長に田邊隆則さん(矢戸)、副会長に久城隆敏さん(霞)が選出され、日南町の子どもたちの長所や短所を考え、課題の把握と目標の設定を行いました。

